

2019年5月27日

日プ協第4号

プラネタリウム施設担当者 各位

日本プラネタリウム協議会

理事長 長谷川 好世

(公印省略)

「プラネタリウム施設状況・基礎調査」ご協力のお願い（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は日本プラネタリウム協議会にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび、今年度の「プラネタリウム施設状況・基礎調査」へご協力お願いいたたく、ご連絡いたします。これは当会が毎年、日本のプラネタリウム施設の状況を把握するために行っているもので、今回は昨年度の情報を収集いたします。調査対象期間は平成30（2018）年4月1日から平成31（2019）年3月31日までです。

調査結果は、5年ごとに発行・公表しているデータブック（次回は2020年度発行予定）のための基本情報とします。また、皆様の参考とプラネタリウム業界の活性化に資するため、投影回数・観覧者数の統計処理をしたデータと、上位施設（全体10位、規模別5位）の館名と数値（概数）を付し、当会ホームページ <http://planetarium.jp> において公開する予定です。また、各種データは、業界内外からの問い合わせに対応するために活用いたします。

投影回数・観覧者数については、館名や数値の公開を原則といたします。ただし、事前の調整・手続きが必要な場合や、公開を希望されない場合は、調査票の設問3にてお知らせください。ご意向をくみ、十分な配慮を行って実施してまいります。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

記

- 収 集 情 報 以下3項目。「プラネタリウム施設状況・基礎調査 調査票」のとおり
- 1) 平成30（2018）年度の運営実績：年間総投影回数および年間総観覧者数
 - 2) プラネタリウム運営に関する特記事項：機器リニューアル等
 - 3) 収集した情報・順位と施設名の公開可否
- 回 答 方 法 調査票に記入の上、同封のはがきまたは電子メールにてご送付ください
※当会ホームページ <https://planetarium.jp/> でMS-Excel形式でも入手できます。
- 回 答 期 日 2019年6月28日（金）までに投函、または電子メールで送付してください
メール宛先：enquete@planetarium.jp
※調査票は返送いたしません。ご了承ください。
- 調 査 担 当 者 日本プラネタリウム協議会 広報担当
理事 毛利 勝廣（名古屋市科学館） 委員 太田 しのみ（個人会員）
- 問 い 合 せ 先 電子メール：enquete@planetarium.jp

以上